

会議の概要(議事録)

会議の名称	(番号) 3-08	平成 21 年度第 5 回すみだ環境共創区民会議		
開催日時	平成 21 年 9 月 17 日(木) 18 時 30 分から 20 時 00 分まで			
開催場所	墨田区役所 12 階 122 会議室			
出席者数	【委員 14 人】阿久沢委員、伊藤委員、宇田川委員、工藤委員、小池委員、清水委員、永岡委員、野島委員、榎島委員、森下委員、山田委員、湯浅委員、横井委員、 【事務局 3 人】環境保全課長、環境保全課職員			
会議の公開 (傍聴)	公開(傍聴できる)	傍聴者数	0 名	
議題	1. すみだ環境区宣言について 2. その他			
配付資料	平成 21 年度版「すみだの環境」			
会議概要	<p>1. すみだ環境区宣言について (事務局から以下のとおり報告があった。)</p> <p>(1) 経過 「すみだ やさしいまち宣言(一人と地域と環境のために)」10 年目を記念して、環境にやさしいまちを目指して「すみだ環境区宣言」を行うこととした。この間、庁内検討会議のほか、墨田区環境審議会、すみだ環境共創区民会議、区議会等での検討、パブリックコメント等の経過を経て決定し、10 月 1 日告示することとなった。</p> <p>(2) 周知方法等</p> <p>①10 月 1 日には区庁舎前に告示し、区のお知らせ及びホームページでの周知を行う。</p> <p>②10 月 1 日からは、区庁舎及び中小企業センターにおいて懸垂幕の掲出を行う。</p> <p>③10 月 3 日のすみだまつりのオープニングイベントで発表し、宣言幕の掲出及び啓発冊子の配布などを行う。</p> <p>④10 月 3 日 4 日のすみだまつりの中で、環境関連ブースを集めた「環境フェア」を行う。各団体のブース出展のほか、宣言PRを含めたクイズラリーを行うほか、宣言を機に区で導入した電気自動車の同乗試乗会や燃料電池自動車の同乗試乗会を、関連企業の協力を得て行う。</p>			

- (3) 宣言文
別添のとおり
- (4) 行動指針
6項目の行動について、各々行動指針を定めた。(別添のとおり)
- (5) 環境の日
毎月5日を「すみだ環境の日」とした。
毎月、環境に関する行動について呼びかけて行く。ちなみに、10月のテーマは「身近なところに緑を植えよう」とし、すみだまつり等でPRする。
- (6) 主要目標
「温室効果ガス排出量のさらなる削減」とした。
国の削減目標等が定まらない現状において、すみだ環境区宣言の主要目標としては、具体的な数値目標は避け、さらなる削減とした。

【意見交換における主な意見等】

- 我々委員が勉強することが大切。「すみだ やさしいまち宣言」と「すみだ環境区宣言」の関係を理解することも必要。取り組みについては、ひとつとおり取り組むことを考えると、行動指針の中から選んで、順番に毎月取り上げていくのが良いのではないかと。6項目の行動があり、その行動指針を12か月で取り組むと、各行動について年2回となる。
- 毎月25日の「すみだ 家庭の日」に町会などの団体がイベントを行うと、区から助成金が出たように思う。そういったことも検討してみてもどうか。
- (事務局)予算が伴うことなので、すぐには難しい。また、今後についても、十分検討してやる必要がある。
- どういう形で啓発していくのかと考えたとき、漠然とイベントを行うのではなく、誰を対象にするのかを明確にして行うべきではないかと。子ども、会社員、主婦など、対象によって啓発すべきことが違うので、焦点を絞って発信していくことで効果が上がると思う。子どもの頃の環境教育は非常に大切なので、まずは、宣言を機に、毎月5日の環境の日には幼稚園や小・中学校で環境学習の時間を設けるなど、子どもを対象に何らかの取り組みをしていけないうか。
また、10月の環境の日の取り組みテーマ「身近なところに緑を植えよう」についても、人によって受け取り方が違うと思うので、少し整理して進めていったほうが良いのではないかと。
- 区としてこうあるべきだということだと思ふ。もう一つ、区民会議として何が出来るのかということがあるのではないかと。いずれにしても、対象別の企画を考えることによって、我々も勉強になるということであり、その関連性や物事の順序などを理解してやらないといけないうことではないかと。
- (事務局)環境の日の取り組みについては、象徴的な行動を一つ挙げて、一年を通じて毎月5日に取り組むものにしようと考えていたところだが、環境のスパンは大変ひろく、一年を通じて象徴的な行動一つに絞るのは非常に難しいことから、様々な環境問題について、歳時記的にその季節に合ったテーマを決めていこうということになった。実際の行動と同時に、気持ちや考えの面でも、より良い環境を育てるような内容にしていきたいと考えている。

- 10月のすみだまつりで、宣言イベントを行うということだが、イベントとしてはどのような内容か。
- (事務局)宣言イベントとしては、10月3日土曜日の午後0時45分から墨田区体育館で行われるすみだまつりのオープニングセレモニーのなかで、「すみだ やさしいまち宣言」10年目イベントとして、「すみだ やさしいまち宣言」の新しい行動指針と合わせて発表する。「すみだ環境区宣言」については、区立中学校の生徒の皆さんによる発表を予定している。また、10月3日4日のすみだまつりでは、宣言幕の掲出や啓発冊子の配布などを予定している。ほかには、区のお知らせやホームページなどで周知する。
- イベントまであと2週間程度しかないが、区民に周知されているのだろうか。通常のイベントを考えると、最低でも1か月前には情報が伝わっているべきではないか。まずはイベントについて、区民の皆さんに知ってもらい、できるだけ多くの方に宣言の場に参加してもらうこと。参加できないとしても、宣言したことを知ってもらうことが重要だと思う。これだけ立派な宣言ができているのだから、一人でも多くの方に知ってもらうよう、短い期間ではあるが、我々委員の知恵も出し合い、全力でPRしていくべきだと思う。
- (事務局)すみだまつりについては、既にケーブルテレビで放映されているが、見ていない方も多と思う。すみだまつり全体の案内は9月26日、宣言等に関する区報は10月1日の新聞折り込みの予定。また、新聞等には、イベント後に取り上げられることがあると思う。さらなるPRについて、皆さんのご協力をお願いしたい。
- 先日、「すみだ やさしいまち宣言」10年ということで、区長との座談会が行われ、そこに出席してきた。その際に、10年目のアンケートでは「すみだ やさしいまち宣言」の認知度は6割弱程度ということだった。どうPRしていくかということが話題になったが、忙しい人は、区報やホームページも見ないと思うので、こちらから能動的に発信していかないといけない。メールマガジンの配信や、駅・商店・レストラン等でのPR、町会経由で一人ひとりの手元に届くようにするなど、周知の方法を検討していく必要があるのではないかな。
- 先程、啓発の対象を絞って検討してみてもどうかという意見があったが、区民会議としても、来年度の計画として取り組んでみるかどうかと思う。毎月、一定の時間を割り当てて、議論していくというのはどうだろうか。
- 区民会議からの発信として、この区民会議での取り組み報告などを盛り込んだ「共創区民だより」のようなものを発信していけたら良いと思っている。具体的な案も考えてみた。
- 区民会議としての宣言に伴う取り組みについて、毎回、短時間でも継続して議論していくのはどうか。そのうえで、ペーパーにして報告するかなどを検討していけば良いのではないかな。
- (事務局)宣言した後の今後の取り組みが大事だと考えている。区も率先して行動していく。そして、区民の代表として、この区民会議も率先して行動する場であると思うので、今後も皆さんのご協力をお願いしたい。また、区民会議からの発信についても、皆さんで積極的に検討していただきたい。

2. その他

(1) 講演会について(報告)

日時: 8月29日(土) 14:00~16:00

場所: 区役所 121 会議室

講師: 早稲田大学人間科学部人間環境科学科 森川靖教授

	<p>受講者数:26名(区民会議委員9名含む)</p> <p>アンケート結果:20名分集計、概ね好評であった。</p> <p>(2) 施設見学会について</p> <p>日時:10月22日(木)</p> <p>集合:9:00 区役所1階入口情報コーナー前</p> <p>行程:9:15 区役所発⇒(9:30~11:30)千住テクノステーション⇒(12:00~13:00)昼食⇒(14:00~16:00)東扇島火力発電所⇒17:15 区役所着・解散</p> <p>費用:昼食代1,500円</p> <p>備考:委員の他に東京電力(株)及び東京ガス(株)から数名が参加すること、見学施設に参加者名簿を事前に提出することについて、委員の了解を得た。</p> <p>(3) 省エネ生活報告について</p> <p>報告様式により、9月末までに事務局に提出することとした。</p> <p>(4) 平成21年度版「すみだの環境」について</p> <p>墨田区の20年度の環境に関する取り組み実績をまとめた「すみだの環境」を本日配付した。内容の説明は省略するが、今後の参考にしていただきたい。</p>
所 管 課	区民活動推進部 環境担当 環境保全課 環境管理担当 内線 5472